

イモビ対応アダプター Be-IL24N

〒470-0206 愛知県みよし市筋生町下石田60番
サービスセンター お問い合わせ電話番号
電話0561-36-5654
お問い合わせ時間 10:00~18:00
※弊社の都合により日時を変更する場合があります。
ホームページ <http://www.e-comtec.co.jp>

株式会社 **コムテック**
Ver1.0_108021

●お客様 お名前: 住所: TEL:		●販売店様 ※必ずご記入ください。 店名: 住所: TEL:	
●故障・修理内容			
購入年月日 ※必ずご記入ください。	年 月 日	車種・年式・型式	
製品名	Be-IL24N	シリアル番号	

※保証書に販売店名、購入年月日を証明するものが無いものは保証対象外とさせていただきます。

◆はじめにお読みください

- ・本製品の取付けには専門知識が必要です。お客様ご自身の取付けサポートは行なっていません。
- ・弊社エンジンスターターの対応機種のみ取付けが可能です。
- ・適合車種以外は取付けできません。
- ・本製品はエンジンスターターで作動中のみ一時的にイモビライザー機能を解除します。ご契約されている一部車両保険等の契約に支障をきたす可能性がありますのでご契約の保険会社に必ずご確認ください。
- ・本製品使用中、万一取付け車に盗難等の被害が発生しても弊社保証は一切ありません。
- ・エンジンスターターでエンジンスタート後は必ずエンジン停止してからの乗車になります。その際エンジン停止してから再度、鍵（インテリジェントキー）でエンジン始動する時は5秒以上待ってからエンジン始動してください。すぐにエンジン始動するとメーターパネル警告ランプが点灯します。

◆取付け前の注意

- ・必ずエンジンスターターを最初に取付けてから本製品の取付けを行なってください。
- ・必ずエンジンスターターのフットブレーキ配線を行なってください。
- ・取付けには工具が必要になります。（ドライバー、ニッパー、カッター、レンチなど）

◆取付け方法

最初にエンジンスターターを取付けてください。取付け後、エンジンスターター側の《初期設定》のみ行なってください。

- ※《初期設定》のやり方はエンジンスターターの取扱説明書でご確認ください。
- ※この時にエンジンスターターでエンジンを始動してもエンジンは始動しません。
- 【注意！】必ずエンジンスターターフットブレーキ配線（黄色線）を配線してください。

①車両によって配線方式が異なりますので取付車両に適合する配線方式【配線方式 A】または【配線方式 B】を確認します。【※1】

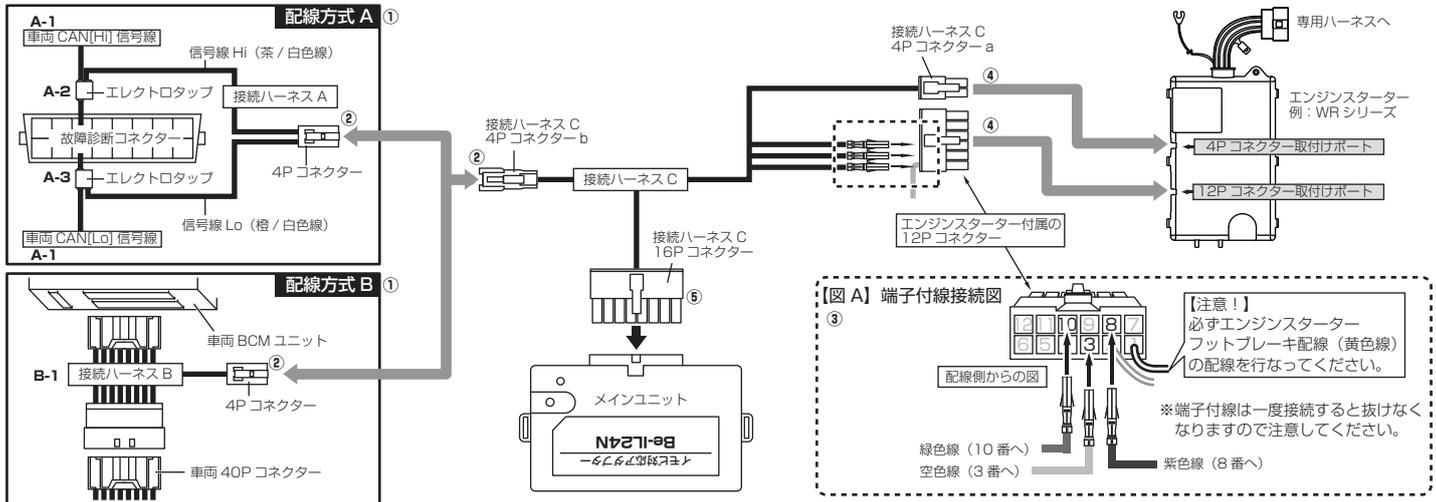
【配線方式 A】の場合 ※接続ハーネス A を使用します

- A-1 故障診断コネクターの CAN[Hi] 信号線と CAN[Lo] 信号線を探します。【※1】
- A-2 故障診断コネクターの CAN[Hi] 信号線と接続ハーネス A の信号線 Hi（茶 / 白色線）をエレクトロタップで接続します。
- A-3 故障診断コネクターの CAN[Lo] 信号線と接続ハーネス A の信号線 Lo（橙 / 白色線）をエレクトロタップで接続します。

【配線方式 B】の場合 ※接続ハーネス B を使用します

- B-1 車両 BCM ユニットに接続されている 40P コネクターを抜き接続ハーネス B を間に割り込ませます。
- ※車両 BCM ユニットのコネクターを抜くとドアロックしますが故障ではありません。

- ②接続ハーネス C の 4P コネクター b と接続ハーネス A または B の 4P コネクターを接続します。
- ③下記図「【図 A】端子付線接続図」を参照してエンジンスターター付属の 12P コネクターに接続ハーネス端子付線（空色線、緑色線、紫色線）を接続します。
※一度接続すると抜けなくなりますので注意してください。
- ④エンジンスターターにエンジンスターター付属の 12P コネクターと接続ハーネス C の 4P コネクター a を接続します。
- ⑤接続ハーネス C の 16P コネクターをメインユニットに接続します。
- ⑥裏面《イモビライザーの ID 登録》、《エンジンスターターの始動確認》完了後インシュロックまたは両面テープでメインユニットを固定します。



【※1】
配線方式、CAN 信号線、故障診断コネクターまたは BCM ユニットの位置は弊社ホームページの車種別接続図に記載していますのでご確認ください。
弊社ホームページアドレス
<http://www.e-comtec.co.jp/>
※「車種別ハーネス適合表」にある「車種別接続図」に掲載しております。

▼裏面に続く

◆イモビライザーの ID 登録

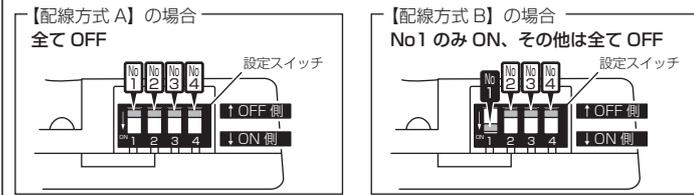
初めて取付けた時は必ず「イモビライザーの ID 登録」を必ず行なってください。

また以下の場合にも「イモビライザーの ID 登録」を必ず行なってください。

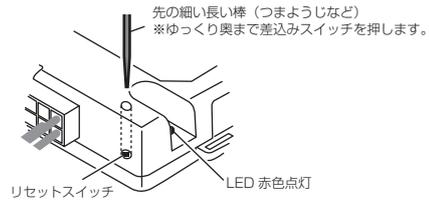
◎車両（車種）の変更 ◎バッテリー交換した時（車両エンジン始動スイッチでエンジン始動後、エンジンスターターでエンジン始動できない時）

1 メインユニットの設定スイッチを設定します。

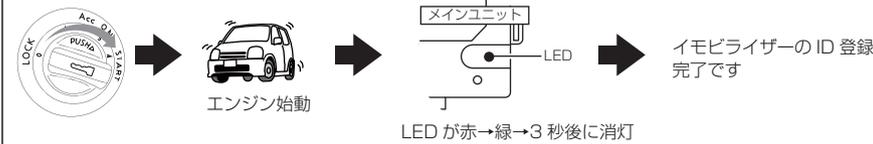
表面《取付方法》の配線方式によって設定スイッチを設定してください。



2 メインユニットのリセットスイッチを押し LED（赤色）点灯を確認します。



3 ノブを回しエンジンを始動します。メインユニット LED が赤色から緑色に点灯し 3 秒後に消灯し完了です。



LED（赤）が点滅した場合

イモビライザーの ID が認識できていません。
もう一度 1 からイモビライザーの ID 登録を行なってください。

◆エンジンスターターの始動確認

※必ずエンジンスターター側の《初期設定》を行なった後で始動確認をしてください。

1. 【配線方式 B】の車両はエンジンスターターの設定で [セルストップ方式] をマニュアル設定、[セルストップ時間] を 1.5 秒に設定変更します。

※エンジンスターターの設定変更しないとエンジンが始動しない場合があります。設定変更の操作方法はエンジンスターター取扱説明書を参照してください。

2. インテリジェントキーを 5m 以上離しエンジンスターターでエンジンを始動します。

3. エンジンが始動しアダプターの LED（緑）が点滅すれば（約 10 秒間で消灯）完了です。

4. ドアロック機能が付いているエンジンスターターと接続している場合はエンジンスターターリモコン操作でドアロック、アンロックができます。

※エンジンスターターでのエンジン始動後、約 20 秒間はインテリジェントキー、キーレスリモコン、スターターリモコンでのドアロック / アンロック機能は作動しません。約 20 秒以上待ってから操作を行なってください。

※車両によってドアロック / アンロックに連動してハザードが点滅します。

※ドアロック / アンロック時に車両から電子音が鳴る車両でもエンジンスターターのリモコン操作では鳴りません。

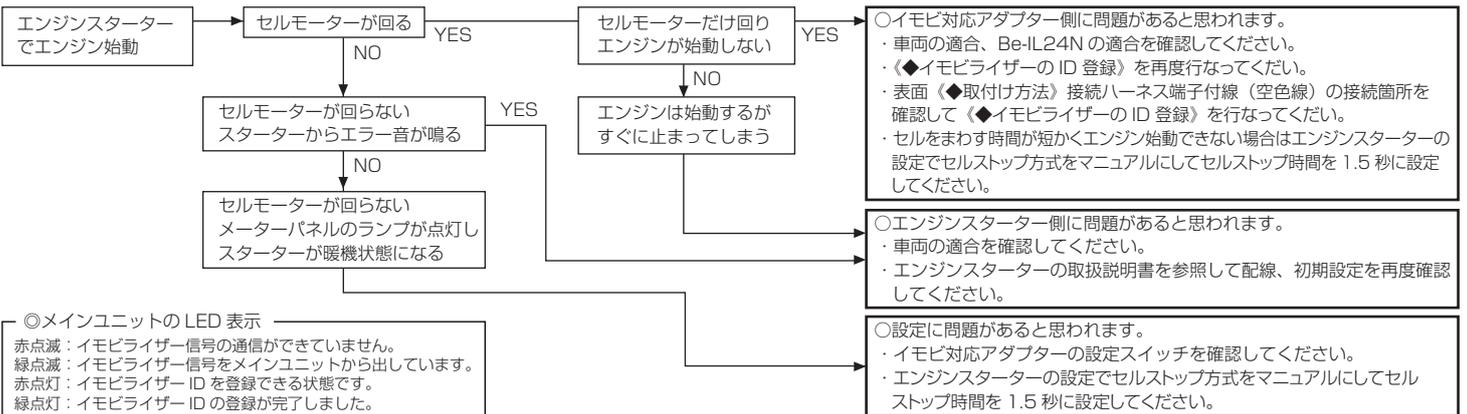
※ドアロック、アンロック操作方法はエンジンスターター取扱説明書を参照してください。

※ドアロック機能が付いていないエンジンスターターではドアロック機能は作動しません。

⚠ エンジンスターターでエンジンを始動するとメーターパネルランプの一部が点灯します。
必ずエンジンを停止してから再度インテリジェントキーを使用して 5 秒以上待ってからエンジンを始動してください。

◆エンジン始動しない場合は

エンジン始動しない場合は取付けたエンジンスターター側、イモビ対応アダプター側どちらが作動していないか確認してから配線または設定を見直してください。



◆ドアロック、アンロックしない場合は

以下の配線または操作方法を確認してください。

・エンジンスターターのリモコン操作を確認してください。※エンジンスターター取扱説明書を参照してください。

・表面《◆取付け方法》接続ハーネス端子付線（緑色線と紫色線）の接続箇所を確認してください。

・エンジンスターターでのエンジン始動後、約 20 秒間はドアロック / アンロック操作はできません。操作する場合は 20 秒以上待ってから行なってください。